



## 20歳の記念式典 としまえんで開催

～平成24年度 練馬区成人の日のつどいを開催～

と き 1月14日(月・祝) 午後1時～2時30分

ところ としまえん (向山3-25-1)

14日、としまえんで「平成24年度練馬区成人の日のつどい」が開催された。本年度の新成人6,789人のうち、3,945人が参加した。

区では、としまえんを会場に、成人の日のつどいを毎年開催しており、新成人が一堂に会し、式典に参加するとともに旧交を温める機会となっている。としまえんを会場として開催するのは今年で36回目。

今年は雪の降る中の開催とあり、転ばないように気を付けながら慎重に歩く、振り袖姿の新成人たちの姿が、多く見られた。

式典では、志村豊志郎練馬区長から「皆さんの一番の理解者であるご家族や仲間に改めて感謝するとともに、わがまち練馬を愛する気持ちを忘れることなく、ご活躍くださることを期待しております。」と新成人へ激励の言葉が贈られ、新成人代表の2人は「当たり前ということに慣れてしまうと、人は感謝する気持ちを忘れがちとなる。感謝を忘れず世の中に貢献できる大人をめざし努力します」と壇上で抱負を述べた。

式典終了後、新成人のスタッフが企画・運営したアトラクション「強運は誰だ!? 新春大抽選会 2013!」が区内産業経済団体の協賛を得て盛大に行われたほか、5年後の自分に手紙を書く「タイムポスト」や「恩師からのメッセージ」など、さまざまなコーナーで賑わいを見せていた。



【雪の中、会場へ向かう新成人たち】



【志村区長から新成人へ花束贈呈】

### 【成人の日のつどい】

練馬区では、成人に達した青年の新しい門出を祝福し、新成人を励ます機会として「練馬区成人の日のつどい」を開催している。

「成人の日のつどい」は、『新成人自ら作り上げる成人式』を目的として、新成人スタッフとともに企画・運営が行われている。新成人スタッフは、区報やホームページで募集した、本年度成人となる若者たち11人(男3人、女8人)で構成されており、平成24年9月から毎月企画会議を重ねてきた。

式典終了後、新成人スタッフ自らの司会進行で進められるアトラクション「強運は誰だ!? 新春大抽選会 2013!」がステージで行われ、参加した新成人は歓声を上げていた。

このアトラクションでは、新成人の門出を祝して、練馬区内の民間団体(社団法人練馬産業連合会、他5団体)から協賛品として、ペア食事券、区内商品券などが景品として提供された。

参加した春日町在住の女性は「いままではあまり自覚はなかったけど、式典に出席して二十歳になった実感わいてきた。今日頂いたお祝いの気持ちを、後輩たち(来年以降の新成人たち)に返せるような大人になりたいです。」と喜びを語ってくれた。



【企画会議の様子】

### 【「新成人!!お年玉チケット」で「ねりコレ」商品を】

成人の日のつどいへの参加が、楽しく、記憶に残る一日となるよう、区では参加者に、当日、会場のとしまえん遊園地で、乗り物や食事・買い物などに使用できるチケットとして「新成人!!お年玉チケット」300円分×3枚を配布した。また、参加者に地元の名産品を知ってもらい、地域に愛着を持ってもらうため、会場には「ねりコレ」(練馬区にちなんだ商品)を販売する事業者が10店舗出店し、新成人で賑わった。

### 【練馬みどりの葉っぱい基金、東日本大震災義援金を募る】

「練馬みどりの葉っぱい基金」と「東日本大震災義援金」について、小学生・中学生・高校生のボランティアスタッフによる募金活動が行われた。20歳の節目に、社会への参加意識を高めるために、成人の日のつどいでの募金活動を行った。募金活動は、本年度で7回目。

また、「練馬みどりの葉っぱい基金」のマスコットキャラクター「ぴいちゃん」や練馬区公式アニメキャラクター「ねり丸」も募金を呼びかけ、募金を行った新成人と一緒に記念撮影を行う光景も見られた。

※) 練馬みどりの葉っぱい基金(練馬区みどりを育む基金)とは?

練馬区のみどりを愛し育むための活動をはじめ、樹木や樹林地(憩いの森など)の保全などに活用する。平成16年10月に条例により設置された。

【問い合わせ】 こども家庭部 青少年課 育成支援係 電話:03-5984-4689